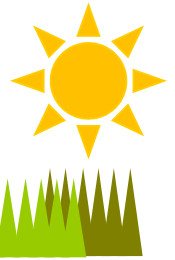


特別PR



# 冬の間芝のお手入れ



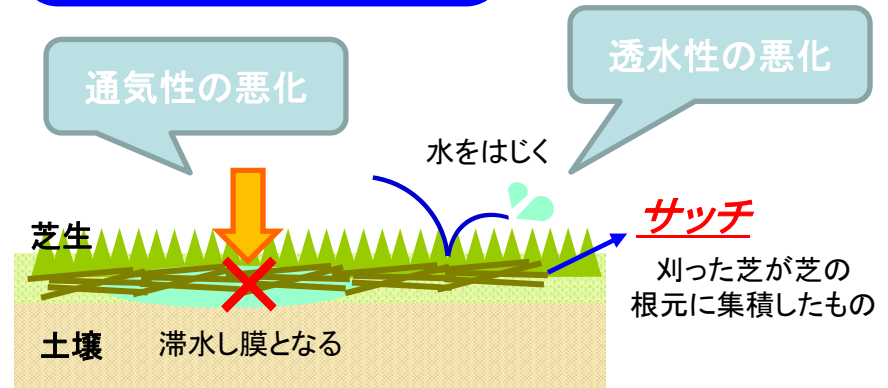
2014. 12

冬になり、芝草が活性低下・休眠して芝のお手入れもひと段落…する前に、来年の春に備えて、冬の間に行える芝生のお手入れをためしてみませんか？

夏の間刈った芝が芝の根元に集積し、サッチ層を形成すると、土壌の通気性・透水性が悪化して、芝生の生育の障害となります。

PB-50を散布すると、微生物がたまったサッチを冬の間分解し、土壌の通気性・透水性を改善してくれます。

サッチが集積すると…



## 製品紹介

### PB-50錠剤

### 微生物の力で冬の間サッチを分解



- 一般名称：微生物サッチ分解資材
- 内容成分：ペニシリウム・ビラヤー  
1.0×10<sup>9</sup>CFU/g
- 製造元：保土谷化学工業株式会社
- 包装：0.2g/錠、50錠入り/箱
- 施用目安：0.001g/㎡(水量1L/㎡)

- 北の自然界に存在する微生物ペニシリウム・ビラヤーを利用した資材です。微量の使用で、高いサッチ分解効果が得られます。
- 低温期でのサッチ分解能力が高く、高温期までにゆっくりとサッチを分解します。
- 低温期処理後、春の生育時に根を伸長させ、根数を増大させます。
- 地温20℃以上では使用しないでください。使用時期は秋（11月頃）から春（3月頃）に限ります。
- 製品は冷蔵庫内で保管して下さい。
- 殺菌剤との混用はできません。また殺菌剤使用前後2週間以内の散布はしないでください。
- 殺菌剤を使用したタンクを用いる場合は、タンク内を洗浄してからご使用ください。